



◆ 第69回卒業証書授与式挙行 ◆



3月1日(金) 第69回卒業証書授与式が挙行されました。今年度の卒業生は、四修制2名、三修制1名の計3名で、湯川昌彦校長より卒業証書が授与されました。

校長が式辞で、わずか17歳で米沢藩士になり、破産寸前であった米沢藩を十数年で立て直した上杉鷹山の名言『為せば成る、為さねば成らぬ何事も』を紹介されました。そして、その後続くことば『成らぬは人の為さぬなりけり』が肝心であると述べ、「本気になって取り組んで、うまくいかなくても、本気になった取り組みは自分の財産となって、結局は自分の為になるのだ。この鷹山の言葉を忘れないでこれからの厳しい時代を一日一日頑張って乗り越えてほしい。そして、どうしても苦しいときは学校へ相談に来てほしい。校長をはじめ全員が助けになってくれる。」と述べました。また、ご来賓の方々からも、温かいご祝辞をいただきました。続いて、在校生を代表して、生徒会長の奥田さんから卒業生への思い出やエピソードを交えた送辞を述べ、卒業生を代表して、南出くんから自らの体験を交えた高校生活や、在校生との思い出などについて答辞を述べました。卒業生は自信と誇りを胸に立派に巣立っていきました。

式の中で以下の卒業生が表彰されました。

◆全国高等学校定時制通信制教育振興会表彰 生徒会活動功労者 南出愛紀(3年)

本校定時制教育振興会の皆様はじめ多くの方々のご支援のおかげで、卒業生をはじめ定時制の生徒が、この1年間充実した学校生活を送ることができました。ありがとうございました。

◆ 卒業生のことば(定時制新聞より) ◆



○三年前、この海南高校に入学したのが、つい昨日のことに思えます。入学した当初は、色々な期待と不安で一杯でした。ですが、クラスメイトと仲良くなり、先生方とも少しずつ打ち解けていきました。そして「あっ」という間に一年間が過ぎ去り、二年生になりました。二年生になるとともにアルバイトを始めました。学校とバイトの両立はとても辛かったけれど、この両立は自分にとっていい経験になったと思います。そんな日々が続き、気がつけば三年生になっていました。

三年生の日々は、二人ながらも、ハムくんとや楽しくやってきました。少人数ながらも楽しかった修学遠足が、まだ記憶に新しく、とても楽しい三年生でした。

先生方、三年間という短い間でしたが、お世話になりました。ありがとうございました。

○ 別の校舎で二年間、中学の友達とともに勉強していた私。最初の一年は何事もなく終わったが、二年目になると不登校になっていた。友人関係のトラブル、自分の勉強スタイルに合っていない授業ばかりで点数も散々な結果だった。私は引っ越しを理由に転籍を決意した。友達に伝えた時はとても驚かれたが、それでも応援してくれた。

新たなスタートをきった三年目の一学期。とても緊張していたけれど、すぐに友達ができ、充実していた。新入生歓迎会のバーベキューでは、話したことのない人たちとも話すことができた。二学期、私は不登校だった頃の癖が抜けていなかったようで、少し休み気味だった。そのときの私は夏休み明けで怠っていたのだったと思う。三学期、休まずに学校に来ている。勉強も苦とは思っていない。もし、私がこの学校に転籍していなかったら、きっと不登校のままで卒業もできなかっただろう。最初は親に反対されたが、私の選択は間違っではなかった。後悔もしていない。

この一年は、私の中で最も自分らしく過ごすことができ、最高に輝いていた。

○ この学校に転校してからの一年は、短い期間でしたが、たくさんの思い出ができました。今までに体験しなかったできごとたくさんあり、毎日がたいへん充実していて、人生をやり直した気になりました。

新しい人たちと関わることができ、去年の空白の一年間を埋めるように輪を広げることができました。生活スタイルも変わり、体型も変わり、今では綺麗なくびれを手に入れることができました。顔も綺麗になったような気がします。また、新しい趣味が増えていく一年でもありました。その趣味のおかげで体力もつき、スタイルもよくなり、心も明るく豊かになったようで健康的な生活になりました。さらに、心から信頼できる人も現れ、毎日が安心できるようになりました。

卒業しても、この日常を崩さないように災難のない人生にしていきたいと思います。

4月の行事予定

・4日(木)17:30 離任式

・8日(月)17:30 新任式・始業式

18:00 入学式

・9日(火)18:00 オリエンテーション

・10日(水)18:00 身体測定・個人面談



昨年度入学式の様子